

奥湯村だより

社会福祉法人 奥湯村福祉会
〒400-0071 山梨県甲府市羽黒町 1657-5
電話：055-253-1165 FAX：055-253-1173
http://okuyumura.or.jp/



特別養護老人ホーム
ショートステイ
デイサービスセンター
居宅介護支援事業所
地域包括支援センター



ケアハウス
「シルバーカレッジ奥湯村」



新年度のご挨拶

早春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
奥湯村園の周りの桜もちらほらと開花し始め、春を感じさせる季節となりました。

昨年度は大幅な介護報酬改定があり、法人経営は厳しいものがありました。そのような中であっても利用者様に対するサービスの質の維持・向上を目指してまいりました。

今後も高齢者福祉の情勢や制度改正など法人を取り巻く環境は変化し続けますが、その変化にも対応し、地域の皆様にご喜ばれ、選ばれる施設となるようたゆまない努力をし続けていきたいと存じます。

事務長 立川 勉

春なお浅く、朝夕の冷え込みもまだ厳しい昨今ですが皆様お元気で過ごしのことと存じます。

さて、社会福祉法人特別養護老人ホームとして23年目を迎える事になりました。介護保険制度の改定など昨年も申した通り地域の世帯構成が変化し、福祉・介護ニーズは益々多様化してきています。そのようなニーズに対応出来るよう職員一同研鑽していきます。そのための今年度の目標としてまず、穏やかな日々を送れることができるように入居者様との関わり方への追及と工夫、日常生活を楽しく過ごしていただくための取り組みなどの創出を目指します。

どうか今年度も皆様のご支援のもと全力で傾注する所存でございます。何卒よろしくお祈りいたします。

業務長 仲宗根 哲也

特養

春光うらかな季節、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
入居者のご家族様におかれましては、昨年の暮れからの面会制限のご協力を頂きありがとうございます。昨年に引き続き、感染者を出すことなく皆さん過ごされています。

今年はインフルエンザの流行が長引いていますが、面会制限の解除になる際には、またお知らせを致したいと思っております。引き続き、皆様のご協力をお願い致します。

4月に入り、暖かい日差しが奥湯村園の木々にも降り注いでいます。奥湯村園も開設 23年目となります。利用者の皆様に穏やかな援助が提供できるよう、一つ一つ見直しを行いながら今年度も務めていきたいと思っております。何かお気づきの際には、ご家族様の貴重なご意見をお聞かせ下さい。

今年度もどうぞよろしくお願い致します。

生活相談員 関 里美



皆さん春の風を感じ、景色を眺めながら食欲も進み、とてもよい表情を見せてくれました。

4/6 春のピクニックと題しましてバルコニーで昼食を摂りました。



4月中、毎週水曜日に春のピクニックを行います。大勢の利用者様に春の風を届けたいと思っております。



デイサービス

平成28年度がスタートしました!!

木々もすっかり芽吹き、新緑の葉が茂る季節となりました。本年度も利用者の皆様に“一日楽しく、喜んでもらえるデイサービス!”をモットーに毎日をご通して頂けるよう、年間を通して様々な季節行事やイベント、レクリエーションを企画しています。

奥湯村だよりを通して、デイの活動や取り組みの様子をご案内・ご報告させていただきます!!お楽しみに!!

なお4月初めにお花見バスハイクに行きました。今年の桜は例年よりも早く開花し満開の桜を眺めながら皆様とても喜んでいました。本年も職員一同、利用者の皆様へ心こもったサービスと笑顔をお届け出来るよう日々努めて参ります。本年度もよろしくお願い致します。

♪工作(貼り絵)〈3月〉♪

さくらの花びら、春の装飾作り!!
壁に貼りつけ、園内でも春を満喫しました。



♪工作(つるし雛)〈3月〉♪

4/3 ひな祭り!!
つるし雛をみんなで作成し、園のカウンターに飾り付けました。

♪お花見バスハイク〈4月〉♪

赤坂台の並木道!!
満開の桜を眺めながら皆さんとっても喜んでいました。



ケアハウス『シルバーカレッジ奥湯村』

今年の梅見は、生憎の雨の中、敷島『梅の里』を車窓から眺める事となりました。

3月16日にはお琴の音色と共に春を味わいました。

裏山の桜もここの所の暖かさと共に勢いよく咲き初め、4月のお花見が待ち遠しいこの頃です。

新年会



せせらぎの会



いちご狩り in 塩山

こんにちは！甲府市北西地域包括支援センター『北西ほうかつ』です。

千塚・羽黒・千代田・能泉・宮本地区の高齢者は約6300人と年々増加。地区人口は減少し、ますます超高齢社会を迎えています。北西ほうかつは「地域で自分らしく暮らし、穏やかに健やかに年を取りながら人生を全うしたい」皆様の想いの実現のために、

- ① 高齢者によるさまざまな悩みごとの相談
- ② 「自分らしく生きる」権利を護り、実現するための支援
- ③ 人生を健やかにいきいきと過ごすための健康づくりのお手伝い（介護予防）
- ④ 要支援や要介護状態になっても、在宅・病院・施設のどこにいても自分らしい生き方の継続ができるように、医療・福祉・介護の関係者との連携と対応力向上
- ⑤ 超高齢時代を地域の力とともに乗り越え、地域の皆さんが暮らしやすいと感じる地域づくりのお手伝い

を社会福祉士（望月・三浦・廣瀬）、看護師（山中・天谷）、主任介護支援専門員（佐藤・菅沼）、介護支援専門員の8名で対応します。

北西ほうかつ号（銀の軽ワゴン車）で地域に出かけ、皆様の「想い（声）」をうかがいながら、住み慣れたなじみのある地域の歴史や文化・生活の知恵や工夫を教えていただく「発見」「ドキドキ」も楽しみにしています。多くの読者に支えられている「北西ほうかつだより」（機関紙）の記事取材・編集でもお聞きした皆様の声を発信していきます。

高齢のご本人を支えることで悩みを抱えるご家族・ご近所のご相談にも応じながら、高齢者自身のネットワーク力の向上もお手伝いしています。

ご相談はまずお電話（252-4165）で。これからもよろしくお願い致します。



面会制限について

昨年末より、ノロウイルス・インフルエンザ流行期に伴い、感染防止策として、面会の制限を実施しております。

ご家族の皆様には大変ご迷惑とご心配をおかけしております。

面会の制限についてですが、寒さも和らぎ暖かくなってきておりますが、猛威をふるっていたインフルエンザにつきましても中北地域で注意報レベルとなっています。

現在の流行の状況をふまえて、施設としては **4/29より面会及び外出の制限を解除**していきたく思います。

それに伴い注意点もございますので、つきましては別紙を参照していただければと思います。

お知らせ

お楽しみ昼食会が開催されます

5月28日(土)にお楽しみ昼食会が行われます。入所者の皆様も楽しみにしておりますので、ご参加お待ちしております。詳細は『お楽しみ昼食会のお知らせ』をお読みください。

甲府市交通災害共済について

今年も甲府市より交通災害共済の申し込み依頼がありました。入所者の方々は外出する機会も少ないですが、市民の助け合い制度という事で皆様毎年加入いただいております。（生活保護受給者は除く）

ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。なお、今後ご加入を希望されない方はお申し出下さい。

放送後記

まだまだ朝夕の気温差が激しいですが、皆様も体調管理にはお気をつけてお過ごしください。

新年度を迎え気持ちを新たに頑張りたいと思います。

